

# そらのとり

岩見沢聖十字幼稚園だよりNo. 3

2020年8月20日発行



8月の聖句

『平和を実現する人々は、幸いである、その人たちは神の子と呼ばれる』

(新約聖書・ヨハネによる福音書 8章12節)

バングラデシュのスラム街を訪ねたことがあります。2003年1月下旬のことです。わたしを迎えてくださった家庭は、その貧しさにもかかわらず、お茶(チャイ)と大きなお菓子(カステラパンのようなケーキ)で、もてなしてくださいました。でも、玄関口には、八人ほどの子供達が群がり、わたしがお菓子を口元にもっていきや、「アー」と声を上げるのでした。視線が気になって食べることができません。

おいとまする際、このお菓子を子供たちにあげてよいか、通訳を通して聞きましたら、その家庭のお母さんは笑顔で「いいですよ」と答えてくれました。

リーダー格の少年にお菓子を差し出すと、満面の笑顔で受け取り、……均等に割って、年少女の子から順に配っているではありませんか。

心に平和をいただきました。

チャプレン 司祭 池田 亨

短く暑い夏! からだいっぱい楽しむこどもたち!

ウォータースライダーに大喜び

園長 菊地 和子

なんだか暑くならない日が続く1学期でした。7月後半にやっほプールが登場。ウォータースライダーにはたくさんの子が集まりました。寒そうにガタガタふるながら遊びつづけるお友だちがいたり。あたたかい石少場で海水浴のように石りに埋まって楽しんでいました。

カブトムシの幼虫が成虫に!

子供から保育のまりえ先生から頂いたカブトムシの幼虫が1学期中に次々に成虫になり大人気!! 大人気だけどちおとこワイ!! 男の子たちの黄色いひめいがかわいかった!

8月6日~7日 エレマとリリちゃん お泊り会

コロナ! 外壁工事! そしてまさかの強風警報の中、無事お泊り会終了!

空知のコロナも無事おさまり、まちにまたお泊り会が実現。



おいしいカレーを作ったり、ドラム缶風呂であたたまった。



こんとあきさんの先生方があてきほ夕涼みパーティーもプレゼントしてくれました。手品やフォークダンス、花火もあり、大盛り上がりでした。



コロナ除菌対策

いつもは手巾さんもお泊りしていたので、じはんもお泊りも先生方は総動員で、1学期のしめくりの行事になっていましたが、今年は密にならないよう年長さんだけ。先生方も最少人数で、ちおとこさん、さみゆた、こどもたちは、思いっきり楽しんでいました。実施をきいてほんとうにおかた! 来いは、思わず礼拝堂で感謝のり帰りました。先生方はその夜、また立成人式。なつかしい先生方も来てくれたそうです。

保育室やおもちゃなど、幼い子どもたちに害のない除菌は何か、一時期、様々な情報が流れ、決めるまで先生方と一緒にずいぶん勉強しました。保護者の皆さんもご心配されているのではないかと思います。ここにご報告いたします。

まず、園舎内の空間除菌はオゾン発生器で行うことにしました。高原や日差しの強い海岸・森林の空気に多く含まれるオゾンは、除菌力が強く、玄関から持ち込まれる様々なウィルスや空気感染なども防ぎます。こまごまとしたおもちゃや布類は紫外線殺菌庫を使う予定です。(届くまではアルコールを使います。)

子どもたちの手指の除菌は、アルコールも次亜塩素酸ナトリウム溶液も嫌だったので、PIRIFULL という貝殻焼成カルシウムから生成した強アルカリ性電解質にしました。これは安全性も高く、手にも優しいものです。(玄関の大人用の除菌剤はアルコールです。すみません。)

テーブル・イスや園バス内の除菌は、これまでアルコールでしていましたが、2学期からはオゾン水で行います。昔は塩素消毒していた大都市圏の水道水も、今はオゾン除菌に変えたほどで、安全性の高いものです。コロナだけでなく、インフルエンザやノロなど、ウィルス系に強力に効くのに、アトピー肌もしっとりするぐらい優しい水だそうで、これから使うのが楽しみです。コロナがきっかけで、今回は本当に勉強になりました。